

令和3年5月21日

座席シート縫製職種・

自動車シート縫製作業に関わる各位

一般社団法人

日本ソーイング技術研究協会 事務局

(印省略)

ICカードの取扱いについて

各位におかれましては日頃から技能実習評価試験の実施に深いご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

コロナ禍のため感染防止に努められている事と思いますが、当協会は評価試験の実施に於いて、受付時や試験会場内で本人確認を行う時に、非接触で行うことが出来るICカードを活用して実施をするためICカードを取り入れ、これよりはICカードによる運用を行うためカードを発行します。

このICカードは、以前から受検者に配付している帽子や合格ネームと同様に評価試験を受検するための大切なカードとなります。

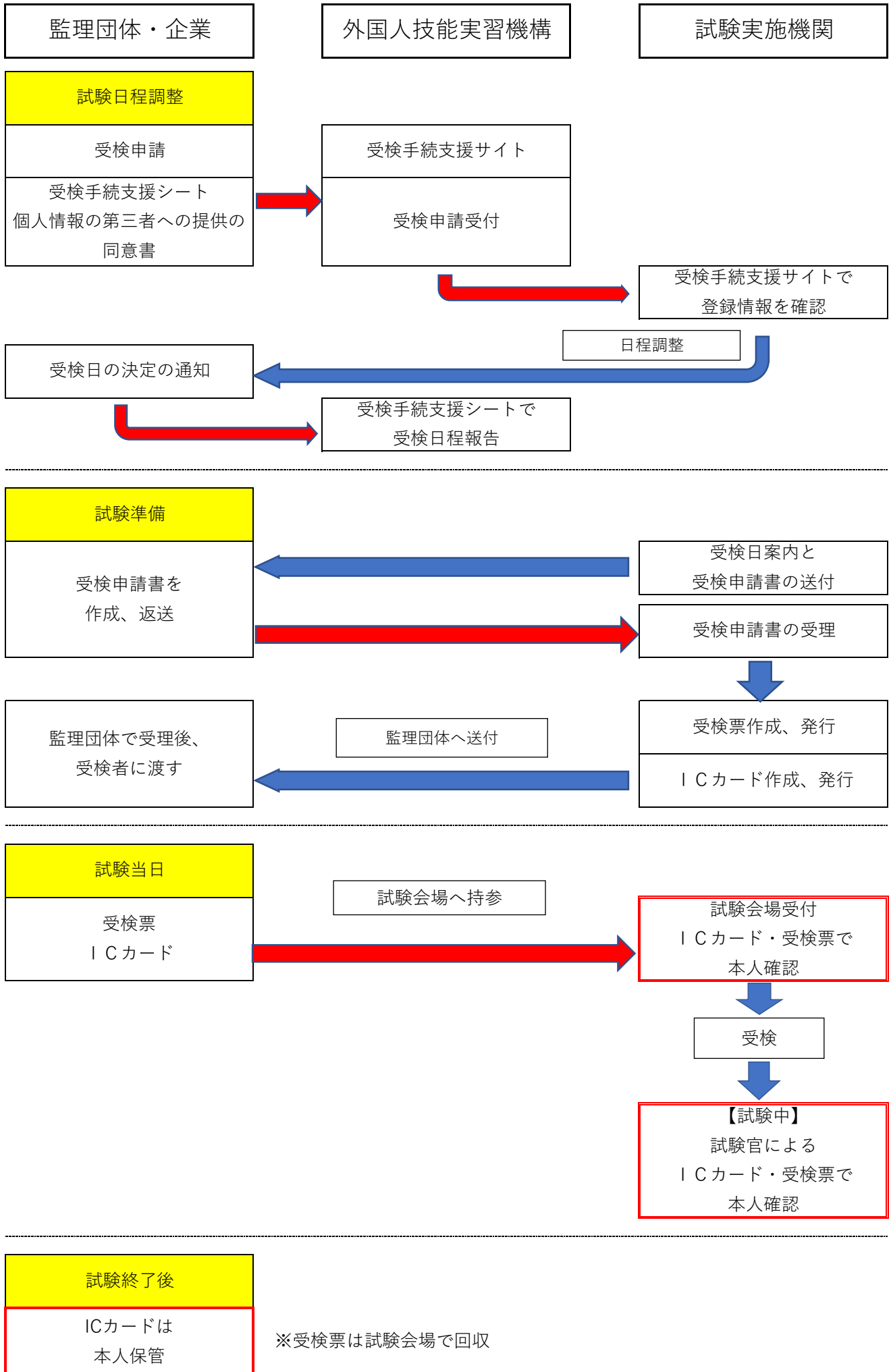
以下の注意事項及びICカード裏面の注意事項を良く読んで、取扱いに注意をしてください。

【ICカード取扱い注意事項】

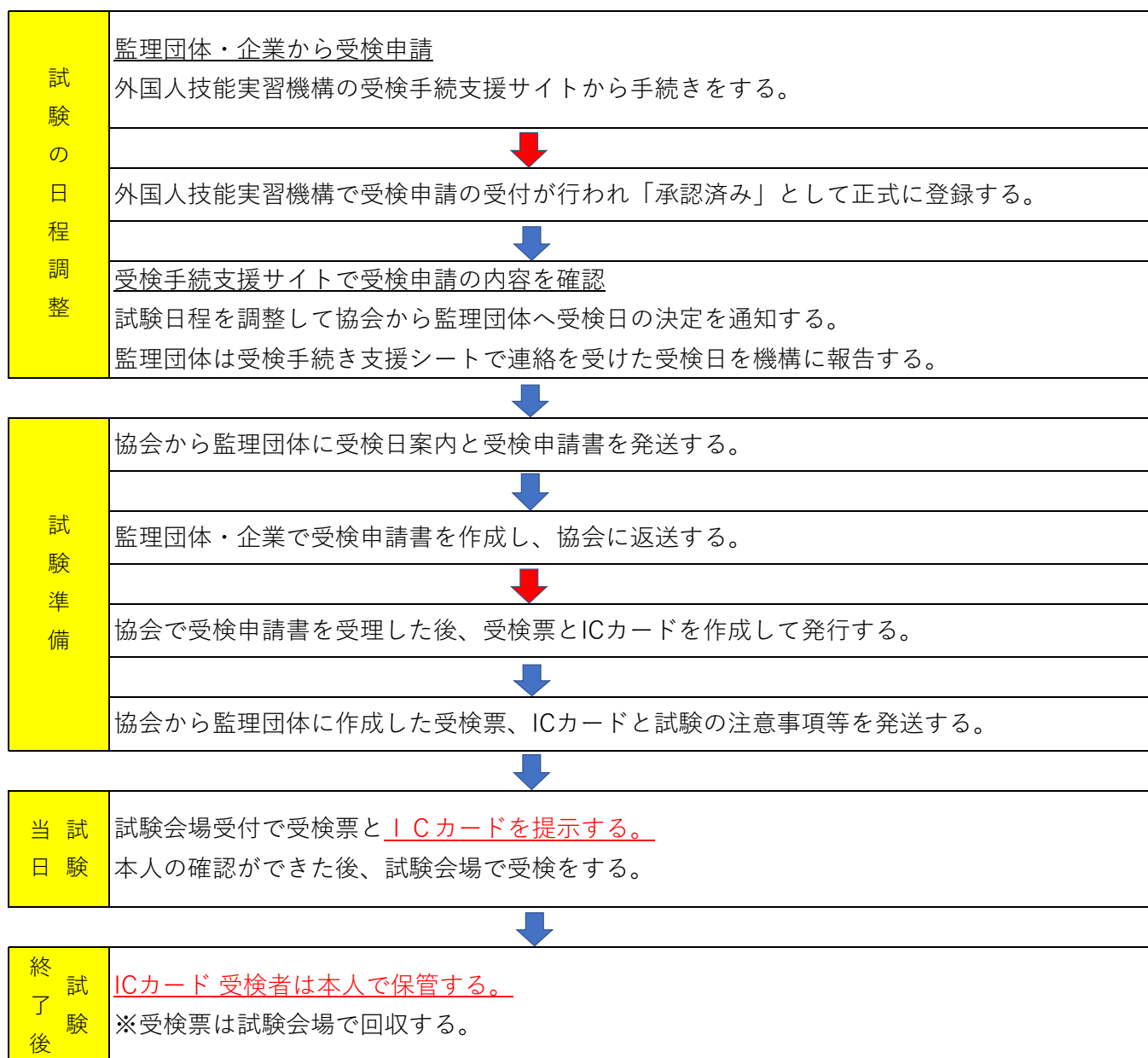
- ① ICカードは原則1人1回の発行になります。
- ② ICカードは、他人に貸与、譲渡はしないでください。
- ③ 技能実習評価試験では、発行されたICカードを使います。
- ④ ICカードは受検情報が入っており、受検票になりますので、ICカードを忘れた場合は、受検が出来ません。
- ⑤ 試験会場受付にてICカードで本人確認を行い受付を行います。
- ⑥ 試験中は受検票として、机（学科）やミシン台（実技）に置いてください。
- ⑦ 試験が終了したら、ICカードは持ち帰り、個々にて大切に管理を行ってください。
- ⑧ 以後（次回）の試験の受検票になります、JSTRA帽子と共に次回の受検時に持参してください。
- ⑨ カードは、ICチップが内蔵されています。折り曲げ、衝撃には十分ご注意の上、大切にお取り扱いください。
- ⑩ 直射日光・高温となる場所に置かないでください。

以上

評価試験の流れ



受検の手順



〔 ICカードの注意事項 〕

ICカードは評価試験の受付時や試験会場での本人確認時に、非接触で行えます。

受検者に配付している J s t r a 帽子や合格ネームと同様に 受検する時の大切なカードです。

以後（次回）の試験の受検票にもなります。 必ず持参して下さい。

試験終了後は持ち帰り、 個々に大切に管理して下さい。

このカードは本人の身分証明にもなります。